

# 林原美術館NEWS

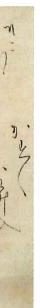
## HAYASHIBARA MUSEUM OF ART NEWS

vol.31

令和2年度

## 林原美術館に残る天樹院千姫の書状

一般財団法人 林原美術館 館長 谷一尚



卷頭は、当館蔵の天樹

院千姫（一五九七年四月  
一一日～一六六六年二

月六日）の書状（図一）。

この忠刻と千姫の息女が、岡山藩主池田光政の室円

盛院勝子。忠刻が若くして歿した後、千姫と勝子は、

池田家ゆかりの姫路城から江戸城に移り、秀忠の養女として光政に嫁すまで、ここでともに暮らしました。

一六五四（承応三）年、岡山藩内を未曾有の大洪水が襲つた際、江戸城から銀四万両を用立て岡山藩を救つたり、一六四九（慶安二）年の光政次女の輝姫（一条大政所）と一条教輔との婚姻を取り持つなど、大きな影響力を持つてきました。当館蔵の重要文化財、一群の

千姫は二代将軍徳川秀

忠と崇源院江（浅井長政

と信長の妹・市の三女、

長女が秀吉の側室で秀

頼の母・淀）の長女。一六

〇三（慶長八）年七月、豊

臣秀頼に嫁しますが、一

六一五（慶長二〇）年五月、大坂夏の陣で豊臣氏滅亡の際、大坂城を脱出。なんとこの時、焼け落ちる大坂城から千姫を救出したのが、宇喜多知家。その父忠家は、

岡山（石山）に最初の城下町を形成した宇喜多直家の異母弟で、備前福岡の豪商阿部善定の息女と直家の父・

忠家は兄・直家歿後、秀吉との良好な関係を保ち、幼少の秀家を支え、備前富山城主二・四万石。

この城の大手門を小早川秀秋が岡山城下、林原美術館北西角に移築したのが、戦災で焼失した旧国宝の石山門。忠家の隠居後これを継いだのが知家ですが、秀吉歿後、宇喜多騒動で戸川・花房ら有力家臣とともに宇喜多家を離れ、関ヶ原は東軍。戦功で石見津和野城主新封三万石。徳川の世で宇喜多姓は不利と坂崎成正に改め、大坂城から千姫を救出したのですが、祖父家康は、救出者に千姫を嫁がすとの約束を履行せず、翌一六一

六（元和二）年四月一七日に歿。九月、池田輝政の整備した姫路城を継いだ本多忠政の嫡男忠刻への千姫輿

入れの際、これを奪おうとして露見し自害改易。

さて、冒頭の天樹院千姫書状ですが、一六三八（寛永一五年）一月五日の、光政嫡男綱政の誕生祝いを端午の節句に送ったものとされています。二一世紀は女性の時代などといわれますが、なかなかどうして、桃山から江戸の女性もそれ以上にしたたかであつたよう

に思うのは筆者だけでしょうか。

本年の皆様のご

活躍をお祈りいた

します。



図二  
綾杉地獅子牡丹蒔絵  
婚礼調度（部分）

## 企画展

岡山後楽園延養亭復元60周年記念事業協力展示

# 「マルつと、鍋島」

## —新収蔵作品を加えた鍋島焼全公開—

令和2年4月18日(土)～6月14日(日)

当館の焼物コレクションの中核をなす鍋島焼ですが、昨年、新たに二点の鍋島焼がコレクションに加わりました。本展では新収蔵の作品を皆様にお披露目するとともに、当館の鍋島焼を丸ごと全て、「マルつと」展示し、丸い皿の中に広がる無限の世界をご堪能いただきます。また同時に岡山後楽園延養亭復元60周年記念事業の協力展示「藩主も愛した伝統意匠」として、鍋島焼にもみられる伝統意匠が用いられた、池田家伝来の能装束をご堪能いただきます。



染付大樹文大皿 (新収蔵作品)

## 企画展

# 「愛も出世もあだ討も 絵が紡ぐオムニバスストーリー 飛び込め！お話の世界」

令和2年7月4日(土)～9月6日(日)



「平家物語絵巻」巻第八 (上) 山門御幸 (部分)

お話や伝説などの名場面は、古くから絵として描かれ、多くの人々に楽しまれてきました。

当館にも『源氏物語』に代表される王朝文学や、『平家物語』などの軍記物を題材とした絵巻や屏風など、多くの作品がございます。本展ではこのような名場面を描いた作品をお楽しみいただきます。こうした絵を美術品として観るとともに、愛や出世、あだ討など人生の機微や様々な人間模様が展開される、お話の世界に心を遊ばせてみましょう。

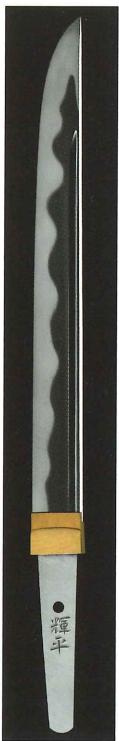
## 特別展

# 「第15回 お守り刀展覧会 全日本刀匠会設立45周年記念」

令和2年12月5日(土)～令和3年1月31日(日)

古来より続く、目に見えぬ魔から持ち主を守る「お守り刀」の精神は、今も我々の生活に息づき、新たなお守り刀が作られています。

現代刀匠による新作お守り刀の展覧会はこの度15周年を迎え、同時に主催の全日本刀匠会も設立45周年を迎えます。これらを記念し、現代刀匠たちが俳優の故高倉健氏や故森繁久彌氏など、各界で活躍した著名な方々へお納めした御刀をお借りし、同時に展覧いたします。依頼者、製作者双方の思いのこもった作品の数々をお楽しみください。



昨年開催の  
文部科学大臣賞  
第14回お守り刀展覧会  
上山陽三 (岡山県)

# 「博学多才—池田宗政の学びとその生涯—」

令和2年9月19日(土)～11月23日(月・祝)

四代岡山藩主池田宗政(一七二七～六四)は、幼い頃から画を能くし、書や和歌に優れたほか、聰明で仁徳のある藩主として知られています。本展では、初公開を含む宗政自筆の書画をはじめ、宗政の正室で、六代筑前福岡藩主黒田継高の長女藤子(宝源院)自作の能楽資料など、それぞれの学びや多才な嗜みをご紹介します。また、岡山後楽園延養亭復元60周年記念事業として、江戸時代に藩主の居間として使われていた延養亭で、当館所蔵の実物資料をもとに再現した「脇息」と「茵」(敷物)が一般公開されます。これに伴い、当館では再現の際に参考とした池田家伝来の「脇息」と「茵」のほか、藩主の生活を伝える手回りの道具などを展示いたします。



池田宗政画像 (部分: 繩武像)



イベント

## 特別講演会②

京都国立博物館で、金工部門を担当され、数々の企画展を成功させた末兼俊彦先生をお迎えし、精緻な工芸品の中に見つけた職人たちの「こだわりと遊び心」についてお話をいただきます。

時..令和3年2月21日(日)13時30分~15時  
題..「職人のこだわりと遊びごころ」(仮)  
師..末兼俊彦氏(京都国立博物館 研究員)  
講演

場所…林原美術館内ロビー  
定員…60名(要予約)

関西大学・林原美術館公開講座

主池田家ゆかりの和歌や書に関する資料の調査を進めております。本講座は、それらの調査・研究によつて得られた新たな見解と資料の重要性について先生方に解説いただく、第2回目の公開講座となつております。専門の先生方にお話を伺う貴重なお時間となつておりますので、ぜひご参加ください。

日 時..令和3年3月14日(日)13時30分~15時

演 題..池田綱政の和歌交流――島藩・浅野綱晟の場合

講 師..福留瑞美氏(関西大学非常勤講師)

場 所..林原美術館内ロビー

定 員..50名(要予約)

参加費..不要(入館料別途・2割引)

## 刀剣講座のお知らせ

特別展「第15回 お守り刀展覧会」の期間中は、刀匠の方を講師に迎え、鑑賞会や手入れ講習会など、御刀に関するイベントを開催する予定です。展示とあわせてお楽しみいただける内容となつております。詳細は隨時お知らせいたします。

臨時休館等のお知らせ  
自然災害の発生や悪天候により、事前の告知なく開館時間の変更や臨時休館となる場合があります。場合は、原則入館料の払い戻しは行いませんので、ご了承ください。臨時休館等の条件は当館ホームページをご覧ください。なお、緊急のお知らせはフェイスブック、ツイッターなどでも発信しておりますので、ご確認ください。

対象	補足内容	単位	料金
展示室	(a)平日	1日につき(午前9時30分～午後6時)	37,500円
	(b)土・日・祝日	上記時間帯外の使用の場合は時間案分料金が加算されます。	75,000円
	(c)展示期間中の閉館時間帯 (～午前10時、午後5時～)		
ロビー		1時間につき	3,300円
庭園			
茶室			
電気・空調	展示室・ロビーを使用の場合	1時間につき	1,600円
ピアノ	本体	1時間につき	3,300円
	調律料(実費請求とします。)	1回につき	35,000円
附属設備	机、椅子等の備品類		別途必要
時間外管理費	通常の勤務(午前9時30分～午後6時)時間外に利用の場合	1時間につき	別途必要
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間単位設定の場合、1時間未満の時間は1時間として計算します。</li> <li>・使用時間には、準備・片付けなど会場を占有する時間も含まれます。</li> <li>・林原美術館「友の会会員」は、特別料金にて利用できます。(一部対象外あり)</li> <li>・展示室内の空調は、美術品優先の設定となります。</li> <li>・本規定は、令和2年1月1日現在です。</li> </ul>		

## 「デジタル常設展」のご紹介

当館ロビー等に設置しております、タッチパネルにて閲覧する事ができます。4K超高精細画像では、通常の展示では確認が難しい超拡大映像で驚きの体験ができます。「平家物語絵巻」、「国宝「太刀銘吉房」」の他、重文「アジア航海図」、「坤輿万国全図」が圧巻です。大海時代の詳細な世界をお楽しみください。

また、当館を代表する資料を掲載した図録「林原美術館名品選」では、230件余りに及ぶ画像も常時ご覧いただけます。(※貸館期間は除きます。)

## 理事・評議員・監事のご紹介

代表理事	長瀬玲二	評議員	白井洋輔
理事館長	谷一尚	評議員	高次秀明
理事	黒住章子	評議員	加瀬野忠吉
理事	鈇持彰宏	評議員	監事
理事	越宗孝昌	評議員	長瀬洋
		原憲一	（五十音順）
※	令和2年3月現在		

## 施設の利用・貸し出し

当館では、展示室・ロビー・庭園・茶室などを、非日常の中でのコンサート、お茶会、パーティーなどにご利用いただいております。ご利用希望の方は、所定の用紙での申し込みが必要となりますので、お気軽に問い合わせ下さい。

## 「友の会」募集のご案内

- | 会員の種類・年会費                                  | 個人会員                    |
|--|-------------------------|
| 【1年】3,000円(新規)                             | 2,700円(入会継続)            |
| (10月以降入会)                                  | 1,500円                  |
| 【3年】7,200円                                 |                         |
| ●会員会員                                      | 【1年】30,000円(新規)         |
| 【3年】72,000円                                | (10月以降入会) 15,000円(入会継続) |
| ●有効期限                                      | 【3年】72,000円             |
| ●1年会員                                      | 令和2年4月1日～令和3年3月31日      |
| ●3年会員                                      | 令和2年4月1日～令和5年3月31日      |
| ●会員の特典                                     |                         |
| ①入館料無料または割引料金                              |                         |
| 【企画展】日本人と同伴者1名様 無料                         |                         |
| 【特別展】日本人と同伴者1名様 割引料金                       |                         |
| ②展覧会・イベントへの情報送付                            |                         |
| 「林原美術館NEWS」のお届け                            |                         |
| ③イベントへの参加は、会員割引料金(一部対象外)での                 |                         |
| ④食館の優待                                     |                         |
| ⑤スタンプラリーで当館関連グッズをプレゼント                     |                         |
| ⑥ミコージアムグッズを一部販売(一部対象外)                     |                         |
| ⑦喫茶「オーナー」のお飲み物が50円割引                       |                         |
| ⑧会員1名様を含む5名様以上のグループであれば、学芸員による特別解説を実施(要予約) |                         |
| 「」入会の申し込みおよび詳細は、美術館スタッフまでお問い合わせ下さい。        |                         |